

学年	1年
----	----

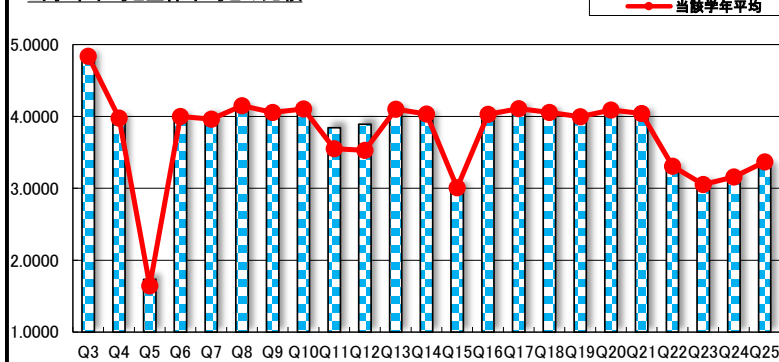
回答者数	3,016
------	-------

No.	設問文	平均	度数（人）／構成比（％）					有効回答	無効回答
			1	2	3	4	5		
			全く思わない	そう思わない	どちらでもない	そう思う	強く思う		
Q3	この授業の自分の出席率は（ ）%だった。	4.84	ほぼ20%	ほぼ40%	ほぼ60%	ほぼ80%	ほぼ100%	3,015	1
Q4	質問、発言、調査、自習などにより、自分はこの授業に積極的に参加した。	3.98	12	82	575	1,642	704	3,015	1
Q5	この授業1回（90分）のための予習・復習に費やした時間は平均（ ）であった。	1.65	30分以下	1時間	2時間	3時間	4時間以上	3,015	1
Q6	私はシラバスの到達目標を達成できた。	4.00	14	50	439	1,932	580	3,015	1
Q7	授業により知的に刺激され、さらに深く勉強したくなった。	3.96	25	111	519	1,659	701	3,015	1
Q8	この科目の単位数は妥当である。	4.15	14	38	233	1,925	805	3,015	1
Q9	シラバスは、授業の目標、内容、予習・復習を助ける勉強方法、評価方法を明快に示していた。	4.06	11	32	374	1,959	639	3,015	1
Q10	授業は全体として満足できるものであった。	4.10	22	50	328	1,809	806	3,015	1
Q11	この授業により獣医学に関する興味が増加した。 ※共同獣医学課程の学生のみ回答。対象科目は専門科目（必修科目）	3.55	63	53	259	364	154	893	2,123
Q12	この授業は、動物の病気やその背景を理解する上で役に立った。 ※共同獣医学課程の学生のみ回答。対象科目は専門科目（必修科目）	3.53	57	63	186	292	137	735	2,281
Q13	授業はシラバスに沿って行われていた。	4.10	9	18	316	1,984	688	3,015	1
Q14	授業で要求される作業量（レポート、課題、予習・復習など）は適切であった。	4.03	16	84	322	1,955	638	3,015	1
Q15	授業内容の難易度は適切であった。	3.01	極めてやさしい	やさしい	適切	難しい	極めて難しい	3,015	1
Q16	教員の説明はわかりやすかった。	4.03	16	86	391	1,824	698	3,015	1
Q17	教員の熱意が伝わってきた。	4.11	13	56	412	1,647	887	3,015	1
Q18	教員の話し方は聞き取りやすかった。	4.06	16	81	394	1,752	772	3,015	1
Q19	教員は効果的に学生の参加（発言、自主的学習、作業など）を促した。	4.00	17	63	514	1,740	681	3,015	1
Q20	教員は学生の質問・発言等に適切に対応した。	4.09	14	39	370	1,832	760	3,015	1
Q21	黒板、教科書、プリントやAV機器等の使われ方が効果的であった。	4.04	11	43	408	1,898	655	3,015	1

対面によらない遠隔等の授業において、通常の対面授業と比べてどうであったかの印象を、以下の設問について回答してください。

Q22	この授業における分かりやすさ	3.31	分かりづらい	やや分かりづらい	同等	やや分かりやすい	分かりやすい	2,765	251
Q23	この授業における学生の負担（課された課題等の負担を含む）	3.05	少ない	やや少ない	同等	やや多い	多い	2,766	250
Q24	この授業に対する意欲	3.16	低い	やや低い	同等	やや高い	高い	2,766	250
Q25	この授業における質問のしやすさ	3.37	しづらい	ややしづらい	同等	ややしやすい	しやすい	2,768	248

当学年平均と全体平均との比較



総合満足度(Q10)

